

 いま学校では	新潟市立関屋中学校 No. 140 電話 266-4131 http://www.sekiya-j.city-niigata.ed.jp/ 2021/9/3 発行
--	--

夏休み明けの全校集会での校長先生のお話

全校の皆さん、おはようございます。長かった夏休みも終わり、本日より学校が再開します。今年の夏休みもいろいろありました。世界規模のイベント・オリンピックの日本選手の大活躍、現在行われているパラリンピックで京ヶ瀬中の山田さんが銀メダルを取ったのもうれしいニュースでした。身近なところでは全国大会の陸上部3年生塩谷さんの200M日本一、全国大会出場の空手の3年生中丸さん、吹奏楽部の西関東大会出場とうれしいニュースが続きました。また、異常な暑さが続いたかと思うと梅雨のような天候になり、体調管理も難しい日々が続きました。そんな夏休みではありましたが、常に心に重くのしかかり続けたのが新型コロナウイルスに関することでした。8月20日にclassroomで全校の皆さんにメッセージを送りましたが、大切なことなのであえて繰り返します。

「連日報道がなされているように、全国及び新潟県・新潟市の新型コロナウイルス感染者の爆発的な増加がとても心配です。高校野球夏の甲子園大会では、大会期間中に新型コロナウイルスの感染が確認されたため、出場辞退する学校がありました。8月初旬に行われた中学校の北信越大会や全国大会でも、新型コロナウイルス感染により出場できない生徒がいたという話も聞きました。本当にいつ何が起こるかわからない状況です。

感染のニュースを聞くたびに、今までと同じように考えてはいけない状況で、今まで以上に危機感をもたなければならないと実感します。「自分は大丈夫だ」などと考えて行動していると、思わぬところに落とし穴があるかもしれません。専門家によると、「現在広まっている変異株は、今までの予防策では防ぐのが難しいほどの強い感染力をもっている」と言っています。さらに「感染者の年齢層が今までより低年齢化している」との報道もあります。新潟市内の医療関係者からの最新の情報によると、「現在の各病院の病床は空きがなく、新型コロナウイルス感染者以外の方々も適切な医療を受けられない状況にある。病院側は今までにない危機感をもって対応している」という現状です。

大切な家族・友人そして何より自分を守るために、今一度自分の生活・行動を見つめ直しましょう。暑くて苦しいのは十分にわかりますが、マスク着用の徹底と三密の回避、こまめな手洗いなど、引き続き感染予防を徹底していきましょう。とりわけ、飛沫感染が一番心配です。マスクをはずした状況での会話は十分に注意しましょう。」

夏休み明け早々に、こんな話をすべきかどうか悩みましたが、そうもいえない状況です。本当に辛くて苦しいです。しかし、一番大切な皆さんの健康・生命を守るためには伝え続けなければならないことだということを理解してください。

今後は、感染予防に注意して学校生活を送っていきましょう。3年生は進路実現に向けて本格的に取り組んでいかなければなりません。いずれも健康がベースにあって成り立つものです。健康に留意して毎日を過ごしていきましょう。

夏季休業中、県大会や北信越大会、全国大会、県吹奏楽コンクールが実施され、各部の生徒たちが頑張りをみせて優秀な成績を収めました。コロナ禍という特殊な状況で十分な練習ができない中、一人一人がしっかりと目標を見据え努力を続け成果が出たのだと思います。吹奏楽部においては、西関東吹奏楽コンクールに出場しますので、皆様、ご声援のほど、よろしくお願いします。